



ボランティア活動者ご紹介



齋藤 道夫さん

☆定年退職後、ボランティア活動を楽しんでいます♪

北野にお住いの齋藤道夫（さいとうみちお）さんは、昨年3月に定年退職をし、7月から視覚障がいの方や車いすを利用している方への外出介助、子育てボランティアなど幅広くボランティア活動をしています。

活動のきっかけは、昨年4月に札幌市社会福祉協議会が開講した『札幌ときめき大学』に入学したことでした。ボランティアや地域福祉に関する50講座の講義や実習は、ボランティア活動に大変興味があった齋藤さんにとって、活動をはじめる絶好の機会になったようです。

外出介助のボランティアでは、『札幌ときめき大学』で関わることができたボランティアグループに所属し充実した活動をしています。「私の小さなサポートで、少しでも外出の機会が増え、楽しんでいただければ嬉しいです。」との思いで活動をしているそうです。

また、子育てボランティアにおいては、現在、認定こども園にじいとと北野台児童会館で活動。子育て中のお母さんの支援、子供たちとのふれあいを楽しんでいます。

「継続してできる範囲で、興味のあるボランティア活動をしていきたいです。」と話される齋藤さんにとって、ボランティア活動は相手に楽しんでいただき、自分も楽しんでいくからの生きがいになっているようです。



アンパンマン号が通りま～す



子どもと遊ぶのはとっても楽しいですよ♪

☆自分が住んでいる町内会で除雪ボランティアをしました！



河上 賢一さん

平岡にお住いの河上賢一（かわかみけんいち）さんは、社会福祉協議会と札幌市が協同で実施している『福祉除雪サービス』の地域協力員として、平成23年度に登録同じ町内の方の除雪ボランティアをしました。

活動のきっかけは、毎年、札幌市社会福祉協議会で実施している、札幌大学での『福祉除雪サービス地域協力員説明会』に参加したことでした。大学3年生の河上さんは、以前から地域でのボランティア活動に興味があり、除雪活動であれば自分でもできそうだと思い、活動の登録をしました。

「福祉除雪サービスの除雪ボランティアをとおして、普段、かかわることが少ない町内の方とお話しをすることもでき、地域でのボランティア活動ではコミュニケーションが大切なんだなと実感しました。この活動をきっかけに、これからもできる範囲で活動をしていきたいです。」と謙虚に感想を話されていたのが印象的でした。



体力に自信があります！

清田区社会福祉協議会と一緒にボランティア活動をしませんか！

清田区社会福祉協議会では、ボランティア活動をしたい方、依頼をしたい方のご相談をお待ちしています。また、ボランティア登録をされた方には、定期的に清田区のボランティア情報を提供しております。

問い合わせ・登録先は・・・清田区社会福祉協議会 電話889-2491まで